

自治会長会議に係る事前質問に対する回答

質問事項1	産業部 農地林務課
熊対策について	
<p>質問内容</p> <p>熊対策で昨年マンパワー不足を経験されて、課題解決策として自治会との連携の強化を盛り込んでいるが、何をどう連携するのか具体的に教えてほしい。</p>	
<p>質問回答 (担当 鳥獣対策班)</p> <p>市では、人の生活圏に出没したクマを捕獲するため、箱罠を設置しておりますが、設置までの調整や設置後の車内からの箱罠の見回りのほか、地域内の安全対策を進めるための住民との情報共有など、地域住民が連携してクマ対策に取り組むための制度として、自治会等を対象とした「鳥獣対策推進員」制度を推進しており、令和7年度は8つの自治会にご協力をいただいております。</p> <p>推進員は、主に自治会等役員の方がなっており、猟友会のクマ捕獲に係る補助的な活動を行っていただくこととしております。集落内の状況を把握している推進員からの情報により、クマの通り道や被害の状況など住民間の情報共有がスムーズになり、猟友会が箱罠を置くために土地所有者との調整を円滑に行えるようになるなど、箱罠の早期設置につなげることで効果的な捕獲に結び付くほか、出没情報や箱罠の設置個所を自治会内で共有することにより、不意の遭遇を防ぐ安全対策としても利点があります。</p> <p>また、推進員は単年度の登録制とし、見回り等の捕獲補助を担っていただくために市がかける保険に加入していただいております。自治会等地域ぐるみでの対策等でご協力いただける場合は、農地林務課鳥獣対策班までお問い合わせください。</p>	

質問事項2	建設部 都市整備課
除雪対策について	
<p>質問内容</p> <p>除雪対策で昨年マンパワー不足を経験されて、課題解決策として自治会との連携の強化を盛り込んでいるが、何をどう連携するのか具体的に教えてほしい。</p>	
<p>質問回答 (担当 道路河川班)</p> <p>道路除雪に関して以下の点について協力をお願いしたいと考えております。</p> <p>一点目は除雪対象路線の見直しに係る協力についてであります。除雪機械のオペレーターの確保が年々難しくなっており、対応力に応じて除雪対象路線を減らさざるを得ない状況であります。路線の見直しにあたっては市民生活にできるだけ影響を与えないよう、う回路の状況などを考慮しながら見直しを進めることとしておりますが、遠回りをしていただくなど不便をかけることも想定されますので、ご理解とご協力をお願いしたいと考えております。</p> <p>二点目は除雪業務を請け負っていただける人材の紹介であります。事業者においてオペレーターの確保が難しくなっており、道路除雪業務を辞退する事業者も出てきております。市では新規参入業者の掘り起しや他の除雪業者へ増台の要請を行うなど、除雪路線の確保に努めますが、地域内にも除雪作業に利用できる機械を有しており、自治会内の道路除雪業務を請け負うことが可能な方がいらっしゃいましたら、都市整備課へ紹介くださるようお願いいたします。</p>	

自治会長会議に係る事前質問に対する回答

質問事項3	建設部 都市整備課
除雪に対する支援について	
質問内容	
除雪が実施されない道路がある場合、自治会独自で何らかの対策を講じなければと考えている。その場合、財政的な支援を受けられるか教えてほしい。	
質問回答	(担当 道路河川班)
除雪事業者と連携しながら持続可能な除雪体制の構築に取り組んでいるところでありますが、オペレーターの確保が難しくなっていることから、昨年度において除雪対象路線を19.4キロメートル削減しております。こうした見直しにより廃止せざるを得ない除雪路線について、自治会などが主体となって道路除雪を行っていただく場合、新たな除雪制度の創設を検討しているところであります。	